

一般質問通告一覧表

平成30年9月第3回定例会

(全て 一問一答)

質問者	質問事項	質問の要旨
和田 勝弘	(1) 阪神高速道路湾岸線延伸について	・阪神高速道路湾岸線を岬町への延伸要望について
	(2) 多奈川地域の公共下水道計画について	・多奈川地域への公共下水道推進について
	(3) 岬町における豪雨対策について	・多奈川平野水路の溢水対策について ・深日ロータリーの冠水対策について
竹原 伸晃	(1) いのち輝く未来社会のために	・多様で心身ともに健康な生き方を実現するためにすることは何か ・持続可能な社会・経済システムを構築するためにすることは何か
	(2) 町立小中学校の学力の向上を	・現状の小学校の学力成績はどのくらいか ・現状の中学校の学力成績はどのくらいか ・教育委員会としてこのままでよいと考えているのか、さらに上を目指したいのか。
奥野 学	(1) ふるさと納税(ゆめ・みらい寄付金)について	・寄付金の「使い道」及び「寄付者報告」等について
	(2) 企業誘致について	・いきいきタウン内未着工企業及び関電跡地の進捗状況について
	(3) 太陽光発電設備の設置について	・深日インター付近(旧深日ゴルフ跡地)に計画されている。今後のために「設置の規制等に関する条例」の制定が必要ではないのか！
坂原 正勝	(1) 平成30年度予算執行状況について	・DMO推進事業について ・「道の駅みさき」内のFM和歌山サテライトスタジオ整備事業について ・農業公園について
	(2) 災害に強い町づくりについて	・避難所運営について

質問者	質問事項	質問の要旨
松尾 匡	(1) 町職員のあいさつや応対について	<p>窓口対応かどうかに関係なく、自発的に丁寧にあいさつをされる職員がいる一方で、あいさつができない職員が少なくなく、中にはこちらがあいさつをしても平気で返さない職員もいます。仕事への自覚のない職員が、町全体のイメージをととても悪くしています。</p> <p>・ あいさつは人間関係の基本です。まして「住民サービス」が仕事である職員は最低限徹底すべきではないでしょうか？現状を把握した上で、職員の社会一般常識やマナーを向上させる対策はしているのか？検証します。</p>
	(2) 淡輪小学校近くの“危険”踏切について	<p>府道259号線上の淡輪小学校までの通学路にある、車道のみ“危険”踏切を、毎日たくさん子ども達が、車の通行が多いなか渡って通学しています。</p> <p>・ 現在は地域の方々がボランティアで子どもたちの登下校を、体を張って見守っていただいているおかげで近年大きな事故は起きていませんが、長期的に今後のことを考えるとボランティアの方々任せではいけません。町として“危険”踏切についての現状を把握しているか？把握しているならば対策をどう考えているのか？検証します。</p>
中原 晶	(1) 防災・減災対策について	<p>先日発生した地震・豪雨災害とも関わって、ブロック塀の撤去や河川の整備など、今後の防災・減災対策をうかがう。合わせて、災害発生時の避難所となる小・中学校の体育館・体育室、町民体育館へのエアコン設置の必要性についても問う。</p>
	(2) 有害鳥獣被害対策について	<p>・ イノシシをはじめとする有害鳥獣被害が発生し、農耕者にとっては対策に苦慮し耕作意欲を削ぐことにもなりかねない。緑豊かな岬町においては自然との共存が一つの課題であり、防護柵の設置費用などへの補助金制度の創設が必要ではないか。</p>